# 岡山市公共施設等総合管理計画 個別施設計画

(公民館・公民館分館)

平成30年10月(策定) 令和6年1月(改訂) 岡山市教育委員会事務局 生涯学習課

# 目 次

1	個別施設計画の計画期間1-
2	計画の対象施設1-
3	公民館施設の現状と課題3 -
4	施設マネジメントの方針6 -
5	施設整備の基本的な考え方7 -
6	施設整備計画7 -

# 1 個別施設計画の計画期間

「岡山市公共施設等個別施設計画(公民館・公民館分館)」(以下「個別施設計画」という。)の計画期間は、「岡山市公共施設等総合管理計画」(以下「総合管理計画」という。)が平成28年度からの10年間の計画であるため、平成29年度を始期とする今後9年間(平成29年度~令和7年度)とします。

なお、状況の変化があった場合には、適宜見直しを行います。

# 2 計画の対象施設

本計画の対象施設は、表1-1,表1-2に定める「公民館」「公民館分館」とします。

(表 1-1)

# ◆「公民館」施設一覧【施設の現状】 R5 年 4 月 1 日現在 ※建物竣工順

				47.10		建物	延床
	館名	施設所在地	建築年	経過	構造	階数	面積
				年数		(階)	$(m^2)$
1	旭公民館	北区広瀬町 3-26	S35	63	木造	2	842
2	岡南公民館	南区若葉町 22-16	S44	54	鉄筋コンクリート造	2	923
3	西大寺公民館	東区向州 1-1	S45	53	鉄筋コンクリート造	4	4, 364
4	妹尾公民館	南区箕島 1025-1	S49	49	鉄筋コンクリート造	2	609
5	上南公民館	東区君津 636	S49	49	鉄筋コンクリート造	2	465
6	足守公民館	北区足守 718	S50	48	鉄筋コンクリート造	2	533
7	大元公民館	北区大元上町 10-31	S52	46	鉄筋コンクリート造	2	702
8	東公民館	中区高屋 344-1	S53	45	鉄筋コンクリート造	2	809
9	瀬戸公民館	東区瀬戸町瀬戸 54-1	S53	45	鉄骨鉄筋コンクリート造	2	2, 146
10	北公民館	北区伊島東一丁目 3-14	S54	44	鉄筋コンクリート造	2	843
11	高松公民館	北区津寺 104	S55	43	鉄筋コンクリート造	2	680
12	建部町公民館	北区建部町福渡 496-1	S56	42	鉄筋コンクリート造	3	1,678
13	南公民館	南区芳泉三丁目 2-2	S57	41	鉄筋コンクリート造	1	867
14	一宮公民館	北区一宮 638-1	S58	40	鉄筋コンクリート造	2	702
15	万富公民館	東区瀬戸町万富 257	S58	40	鉄筋コンクリート造	2	1, 268
16	藤田公民館	南区藤田 508	S58	40	鉄筋コンクリート造	2	626
17	岡西公民館	北区下伊福西町 1-48	S59	39	鉄筋コンクリート造	2	716
18	旭東公民館	東区西大寺松崎 310-1	S61	37	鉄筋コンクリート造	2	723
19	操南公民館	中区藤崎 201-4	S62	36	鉄筋コンクリート造	2	721
20	御津公民館	北区御津宇垣 1629	S62	36	鉄骨造	1	1, 378
21	山南公民館	東区邑久郷 688	S63	35	鉄筋コンクリート造	1	729
22	福浜公民館	南区福富中一丁目 16-22	H01	34	鉄筋コンクリート造	2	809
23	富山公民館	中区福泊 246-1	H02	33	鉄筋コンクリート造	2	809
24	芳田公民館	南区西市 96-1	Н03	32	鉄筋コンクリート造	2	809
25	高島公民館	中区国府市場 99-5	H04	31	鉄骨造	1	788
26	京山公民館	北区伊島町二丁目 9-38	H06	29	木造	2	893

	館名	施設所在地	建築年	経過 年数	構造	建物階数	延床面積
						(階)	(m²)
27	光南台公民館	南区宮浦 1324	Н07	28	鉄筋コンクリート造	2	881
28	御南西公民館	北区田中 157-110	Н08	27	鉄筋コンクリート造	2	984
29	津高公民館	北区栢谷 1677	Н09	26	鉄筋コンクリート造	2	980
30	興除公民館	南区中畦 589-1	H10	25	鉄筋コンクリート造	2	997
31	福田公民館	南区古新田 1186	H11	24	鉄筋コンクリート造	2	1,005
32	東山公民館	中区平井四丁目 13-33	H12	23	鉄筋コンクリート造	1	1, 142
33	岡輝公民館	北区旭本町 157-1	H15	20	鉄骨造	2	945
34	灘崎公民館	南区片岡 159-1	H15	20	鉄骨鉄筋コンクリート造	2	725
35	吉備公民館	北区庭瀬 416	H28	7	鉄骨造	2	1, 200
36	操山公民館	中区国富三丁目 9-12	Н30	5	鉄骨造	3	1, 196
37	上道公民館	東区東平島 191	R03	1	鉄骨造	2	968

※延床面積には、他施設を除く倉庫等の付属物を含めている。また、小数点以下は切捨てにしている。 ※灘崎公民館の建物経過年数については、平成30年4月にウェルポートなださきに移転したため、ウェルポートなださきの経過年数を記載している。

(表 1-2)

<b>♦</b> 1	「公民館分館」施設一	覧【施設の現状】		R5年4	月1日現在	※建物等	· 安工順
	館名	施設所在地	建築年	経過年数	構造	建物 階数 (階)	延床 面積 (㎡)
1	上南公民館 金田分館	東区金田 1077	S05	92	木造	1	42
2	西大寺公民館 中野分館	東区西大寺中野本町 2-25	S05	92	木造	1	114
3	北公民館 牟佐分館	北区牟佐 1013-2	S27	70	木造	1	201
4	操山公民館 浜川原分館	中区浜一丁目 3-16	S42	55	木造	1	166
5	御津公民館 矢原分館	北区御津矢原 1196-3	S44	53	木造	1	118
6	東公民館 乙多見分館	中区乙多見 294	S45	52	木造	1	145
7	上道公民館 御休分館	東区一日市 250-3	S49	48	鉄骨造	1	166
8	西大寺公民館 久保東分館	東区河本町 29	S50	48	木造	1	186
9	操山公民館 三勲分館	中区国富 1039-18	S52	46	鉄骨造	2	164
10	上南公民館 政田分館	東区升田 1-1	S53	45	木造	1	148
11	岡西公民館 石井分館	北区昭和町 1-5	S54	44	鉄筋コンクリート造	1	127
12	操山公民館 竹田分館	中区竹田 106-2	S55	43	木造	1	149
13	操山公民館 宇野分館	中区西川原一丁目 7-30	S56	42	木造	1	139
14	灘崎公民館 彦崎分館	南区彦崎 2686	S57	41	鉄骨造	1	254
15	建部町公民館 西原分館	北区建部町西原 294-3	S57	41	木造	1	135
16	西大寺公民館 西大寺北分館	東区西大寺北 934-6	S62	36	木造	1	153
17	光南台公民館 甲浦分館	南区北浦 548-1	S62	36	鉄骨造	2	154
18	高松公民館 加茂分館	北区惣爪 622-5	Н03	32	木造	1	133

	館名	施設所在地	建築年	経過年数	構造	建物 階数 (階)	延床 面積 (m²)
19	灘崎公民館 西紅陽台分館	南区西紅陽台三丁目 1-130	Н03	31	鉄筋コンクリート造	1	547
20	山南公民館 大宮分館	東区宿毛 359-1	H04	30	木造	2	184
21	灘崎公民館 川張分館	南区川張 468-1	H15	20	鉄骨造	1	300

※延床面積には、他施設を除く倉庫等の付属物を含めている。また、小数点以下は切捨てにしている。

#### 3 公民館施設の現状と課題

#### (1)「公民館・公民館分館」施設の現状

平成30年4月に操山公民館が開館したことにより、市内36全中学校区への公民館の配置が完了しました。さらに、公民館分館は21館あり、その内訳は、昭和の合併及び平成の合併以前から公民館又は公民館分館として設置・運営されてきたものが7館と、同和対策事業の中で設置された教育集会所、教養館等について、その事業が終了したことを受けて公民館分館に位置付けを変更したものが14館あります。

ただし、本市の公民館の多くは、昭和40年代前半から60年代にかけて整備されているものが多く、全公民館の延べ床面積4.2万㎡のうち老朽化が深刻な築年数が30年以上の施設は約2.9万㎡(公民館25館、公民館分館20館)となっており、全体の約8割近くを占めています。このため、今後、施設の改修や設備の更新・建替えの需要が高まることが想定されます。

#### (2) 耐震化への取り組み

公民館は日常的に利用者が使用するとともに、災害時には避難場所となることから、本市では、平成25年2月に策定した「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、公民館の耐震化を進めました。

#### ①公民館の耐震化

公民館の耐震化については、平成26年度に旧耐震基準(昭和56年5月31日以前)で建築された14館の耐震診断を実施した結果、7館で強度不足が判明しました。このため、平成27年度から計画的に耐震改修工事の設計及び耐震改修工事を行い、西大寺公民館、足守公民館、東公民館、瀬戸公民館の4館については、耐震改修工事が完了しました。また、灘崎公民館については、隣接するウェルポートなださき(新耐震基準建物)の2階部分へ平成30年4月に移転し令和4年度に解体撤去しました。上道公民館についても令和3年度に新館に移転し旧館は令和4年度に解体撤去を完了しています(表2-1)。残る旭公民館については、令和7年度に移転の予定です。

#### ②公民館分館の耐震化

公民館分館の耐震化については、公民館と同様に平成26年度に耐震診断を15館で 実施した結果、14館で強度不足が判明しました。このため、平成28年度から令和2 年度にかけて12館の耐震改修工事と2館の解体撤去を行いました(表2-2)。

# ◆耐震化状況(公民館) R5年4月1日現在

	館名	建築年	経過 年数	構造	建物 階数 (階)	延床 面積 (㎡)	診断結果	震診断 耐震 改修
1	旭公民館	S35	63	木造	2	842	×	移転予定
2	岡南公民館	S44	54	RC	2	923	0	_
3	西大寺公民館	S45	53	RC	4	4, 364	×	H28 実施済
4	上道公民館(旧)	S46	ı	RC	2	1, 210	×	解体撤去済
5	妹尾公民館	S49	49	RC	2	609	0	_
6	上南公民館	S49	49	RC	2	465	$\circ$	_
7	足守公民館	S50	48	RC	2	533	×	H29 実施済
8	大元公民館	S52	46	RC	2	702	0	_
9	灘崎公民館(旧)	S52	_	S	1	982	×	解体撤去済
10	東公民館	S53	45	RC	2	809	×	H29 実施済
11	瀬戸公民館	S53	45	SRC	2	2, 146	×	H29 実施済
12	北公民館	S54	44	RC	2	843	0	_
13	高松公民館	S55	43	RC	2	680	0	_
14	建部町公民館	S56	42	RC	3	1,678	0	_

(表 2-2)

# ◆耐震化状況(公民館分館) R5年4月1日現在

A 114.1		113 - 7	, · r /	1111				
	館名	建築年	経過年数	構造	建物階数	延床面積	耐震診断 耐震	
			1 3/		(階)	(m²)	結果	改修
1	上南公民館 金田分館	S05	92	木造	1	42	×	R1 実施済
2	西大寺公民館 中野分館	S05	92	木造	1	114	×	R2 実施済
3	北公民館 牟佐分館	S27	70	木造	1	201	×	R1 実施済
4	操山公民館 浜川原分館	S42	55	木造	1	166	×	R2 実施済
5	御津公民館 矢原分館	S44	53	木造	1	118	×	R1 実施済
6	東公民館 乙多見分館	S45	52	木造	1	145	×	R2 実施済
7	灘崎公民館 迫川分館	S48	ı	S	2	480	×	解体撤去済
8	上道公民館 御休分館	S49	48	S	1	166	×	H28 実施済
9	西大寺公民館 久保東分館	S50	48	木造	1	186	×	R2 実施済
10	瀬戸公民館 玉井分館	S51	ı	S	2	154	×	解体撤去済
11	操山公民館 三勲分館	S52	46	S	2	164	×	H28 実施済
12	上南公民館 政田分館	S53	45	木造	1	148	×	R1 実施済
13	岡西公民館 石井分館	S54	44	RC	1	127	0	
14	操山公民館 竹田分館	S55	43	木造	1	149	×	R1 実施済
15	操山公民館 宇野分館	S56	42	木造	1	139	×	R1 実施済

※耐震診断の診断結果について、○は耐震性能あり (RC・S 造は IS 値: 0.66 以上、木造は IW 値 1.10 以上)、 ×は耐震性能不足を表す。

※構造は、S:鉄骨造、RC:鉄筋コンクリート造、SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造で表記。

#### (3) 施設整備の取り組み

公民館施設や設備の老朽化が進むことにより、雨漏り等が発生するなど、公民館運営に 支障をきたすことから、早急な改修等の対応が求められています。また、誰もが利用しや すい施設のバリアフリー化や環境等に配慮した設備の機能強化も求められています。この ため、公民館・公民館分館の施設整備等については、以下の取り組みを行っています。

#### 公民館

各公民館施設の実態に合わせ、計画的に外壁や屋根・屋上等の改修や空調設備等の更新を行っています。併せてトイレの洋式化やエレベーター設置などのバリアフリー化を進めるため、平成27年度から、計画的に洋式トイレへの改修工事を実施しています。また、エレベーターが設置されていない公民館へは、建物の構造上設置が困難な館を除いてエレベーター(小型エレベーターを含む)の設置工事を計画的に実施しています(表3)。

今後も、施設の老朽化等に対応した維持管理を計画的に行っていく必要があります。

#### ②公民館分館

利用者の安全等を確保するための維持改修を中心とした修繕を実施しています。

(表 3)

# ◆バリアフリー設備及び改修等状況 (公民館) R5 年 4 月 1 日現在 ※建物竣工順

	▼ハリアノリー設備及い以修等状況(公民館)R5年4月1日現在 ※建物竣工順										
	建物 延床 バリアフリー設備		トイレ								
	館名	階数 (階)	面積 (㎡)	多目的トイレ	自動ドア	昇降設備 ※1	洋式化率 50%以上 ※3	外壁 改修	屋根·屋上 改修	空調 改修	
1	旭公民館	2	842	<b>※</b> 2	<b>※</b> 2	<b>※</b> 2	×				
2	岡南公民館	2	923	0	0	EV	0	R6 予定	R6 予定	H28	
3	西大寺公民館	4	4, 364	0	0	EV	×	H30	H28	Н30∼	
4	妹尾公民館	2	609	0	0	EV	0	R1	R1	H29	
5	上南公民館	2	465	設置困難	0	EV	0	H29	H29	H28	
6	足守公民館	2	533	0	0	ev	0	H29	H29	R1	
7	大元公民館	2	702	0	0	ev	0	R1	R1	Н30	
8	東公民館	2	809	0	0	ev	0	H29	H29	R1	
9	瀬戸公民館	2	2, 146	0	0	EV	0	R4	R4	H29、R4	
10	北公民館	2	843	0	0	ev	0	R1	R1	H24	
11	高松公民館	2	680	0	0	ev	0	R5 予定	R5 予定	H27	
12	建部町公民館	3	1, 678	0	0	EV	0	R4	R4	H26	
13	南公民館	1	867	0	0	不要	0			H25	
14	一宮公民館	2	702	0	0	ev	0			H27	
15	万富公民館	2	1, 268	0	0	EV	0	R6 予定	R6 予定	H30	
16	藤田公民館	2	626	0	0	ev	0	R7 予定	R7 予定	H27	

		建物	延床	バリアフリー設備		トイレ				
	館名	階数 (階)	面積 (㎡)	多目的トイレ	自動ドア	昇降設備 ※1	洋式化率 50%以上 ※3	外壁 改修	屋根·屋上 改修	空調改修
17	岡西公民館	2	716	0	0	ev	0		R5 予定	H27
18	旭東公民館	2	723	0	0	ev	0	R5 予定	R5 予定	H27
19	操南公民館	2	721	0	0	ev	0			H26
20	御津公民館	1	1, 378	0	不要	不要	0			H28
21	山南公民館	1	729	0	0	不要	0			H26
22	福浜公民館	2	809	0	0	ev	0			H25
23	富山公民館	2	809	0	0	ev	0	R3	R3	H26
24	芳田公民館	2	809	0	0	ev	0			H26
25	高島公民館	1	788	0	0	不要	0		H27	H28
26	京山公民館	2	893	0	0	リフト	0			R1
27	光南台公民館	2	881	0	0	EV	0		R5 予定	H27
28	御南西公民館	2	984	0	0	EV	0			H27
29	津高公民館	2	980	0	0	EV	0			R1
30	興除公民館	2	997	0	0	EV	0			H28
31	福田公民館	2	1,005	0	0	EV	0			R1
32	東山公民館	1	1, 142	0	0	不要	0			R6 予定
33	岡輝公民館	2	945	0	0	ev	0			R4
34	灘崎公民館	2	725	0	0	EV	<b>※</b> 4			H29 新設
35	吉備公民館	2	1, 200	0	0	EV	0			H27 新設
36	操山公民館	3	1, 196	0	0	EV	0			H29 新設
37	上道公民館	2	968	0	0	EV	0			R3 新設

- ※1. ev は小型エレベーター
- ※2. 旭公民館については、木造2階建て構造上エレベーターの設置が困難である。
- ※3. トイレ洋式化率=洋式便器の数/大便器の総数
- ※4. 灘崎公民館はウェルポートなださき内のトイレを利用。

# 4 施設マネジメントの方針

(共通)

今後も進む少子高齢化や確実に向かうと予測される人口減少など、経済・社会情勢等が大きく変化する中、高度成長期に集中的に整備された公共施設等が、今後一斉に老朽化に伴う更新時期を迎え、その安全対策や財政負担の増大が喫緊の課題となっています。

このため、長期的な視点で、財政負担の平準化を図り、市民の安全・安心を確保し、必要なサービスを将来にわたって提供していくために、施設の複合化や多機能化、施設配置や 規模の適正化、民間活力の導入等、効率効果的な対応を図っていく必要があります。

# ①公民館

地域における学びの場として、あるいは地域づくりの拠点である公民館については、原 則として、中学校区単位で配置します。そして、公民館施設の長寿命化を図りながら維持 管理等を行うことになりますが、施設更新時においては、施設の配置等について検討を行い、他の市有施設等との複合化・多機能化等についても検討しながら、地元協議が整ったうえで適正化を進めていきます。

#### ②公民館分館

公民館分館については、原則として、災害時の対応を優先させるため、「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、耐震化及び長寿命化を図っていきます。また、今後は、施設本来の設置目的が異なるものや地理的配置要件が一様でないことなどから、地域性や設置経緯に配慮しながら、長期的視点に立ち、利用者が減少傾向にある公民館分館等については、地域住民や関係団体等と協議を行いながら、管理運営の見直しの検討を行うこととします。

# 5 施設整備の基本的な考え方

#### (1) 耐用年数について

 建物の構造
 耐用年数

 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造(ホテル、百貨店、劇場等~事務所、住宅、学校等)
 80年~90年

 鉄骨造(肉厚4mm~9mm)
 60年

 木造(公庫建築~上等の一般建築)
 48年~60年

公民館施設の長寿命化に向けては、法定耐用年数を上回る年数(以下「目標耐用年数」という。)を設定し、計画的な施設保全に取り組んでいくことが必要となります。このため、個別施設計画では、総合管理計画の方針の実効性を高めるため、目標耐用年数を60年に設定し建物の長寿命化を図ります。ただし、建物の寿命は、構造、立地条件、使用状況の違いなどによっても変わるため、60年使用し、躯体の健全性や劣化の状態等により、更なる使用に耐えうる建物については、耐震改修工事を含む長寿命化を図る改修工事を行い、15年を目途に目標耐用年数を延長し、ライフサイクルコストの縮減に努めます。

# (2) 建替え・大規模改修・維持改修の考え方

建物の長寿命化を図るため、定期的な点検等で劣化等の確認を行い、結果を元に改修時期や改修方法等を検討します。また、\*\*予防保全の考え方に基づき、改修については、①建替え、②大規模改修、③維持改修(修繕)に分類し、計画的に行います。

※予防保全:構造物や建築物の損傷が顕在化する前に予防的に対策を行う管理手法

# 6 施設整備計画

#### ①公民館

耐震基準を満たしていない公民館については、これまで、計画的に耐震改修工事を実施 してきました。耐震改修工事が行えていない旭公民館は移転整備の予定です。

併せて、施設の整備(建替え)にあたっては、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインを取り入れるとともに、指定避難所としての防災機能面、低炭素・循環等環境への配慮など時代に応じた機能等についても検討します。また、市民の利便性にも配慮しながら、未利用地は売却等を基本とし、財政負担の低減・平準化に努めます。

昭和56年6月以降に新耐震基準で建築された公民館及び耐震診断で耐震化不要と診断された公民館については、建物の長寿命化を図るため、予防保全の考え方に基づき、計画的に外壁や屋根・屋上等の改修工事や空調設備等の設備更新を行っていきます。併せて、生活環境等の変化による新たなニーズへの対応や、洋式トイレへの改修などのバリアフリー化も行っていきます。

# ②公民館分館

公民館分館については、経年等により発生する不具合や機能低下等についての修繕を行い施設の長寿命化を図っていきます。また、今後は、施設本来の設置目的が異なるものや地理的配置要件が一様でないことなどから、地域性や設置経緯に配慮しながら、長期的視点に立ち、利用者が減少傾向にある公民館分館等については、地域住民や関係団体等と協議を行いながら、管理運営の見直しの検討を行うこととします。

# ③共通

施設の維持管理を徹底し、不具合の生じた設備や老朽化した工作物については、緊急性・ 危険性等を考慮し、優先的なものから対応することとし、経費の平準化、ライフサイクル コストの縮減及び施設の長寿命化を図ります。また、施設の設置目的と現状の課題を適切 に見極めながら、民間活力の活用等、持続可能な施設運営方法の研究にも努めていきます。 なお、施設更新時等において行われる施設の複合化、適正化等の見直しの結果、廃止等さ れる施設の跡地(未利用地)については、岡山市公共施設等総合管理計画に則り事務手続 きを進めていきます。